



2020～2021 年度
国際ロータリーのテーマ

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3階
- ◆会長 / 黒澤 明男
- ◆副会長 / 小林 秋生
- ◆幹事 / 加藤 輝男
- ◆広報・情報委員長 / 朝倉 俊次

NO. 1514 令和3年3月30日



◆点鐘	黒澤 明男 会長
◆SAA	田中 陽介 委員
◆ソング	奉仕の理想

◆【会長挨拶】黒澤 明男 会長

3月2日創立記念日に小諸高校音楽科に寄付金を贈呈する予定でしたが、コロナウイルス感染拡大防止のため夜間例会は中止となり、寄付金は昨年は銀行振込、本年は小諸高校・校長室で3密をさけて私、加藤幹事、そしていつも学校の窓口として御苦勞をいただいております橋詰会員の3人で浄財を渡すことになっておりましたが、橋詰会員と学校側との打合せの結果、生徒の演奏を聴いて欲しいと申し出があり、先々週会員の皆様に参加のご案内をいたしました。

3月23日10名の会員と極々軽い気持ちで出席いたしましたが、タイトル「ロータリークラブからの寄付金贈呈セレモニー」と銘打ったリキの入った式典でした。マスコミ関係は小諸新聞、東信ジャーナル、コミュニティテレビこもろの3社が手配され、式次第の挨拶終了後、寄付金は高砂吹奏楽顧問井出主任立合いのもと寺島校長先生にお渡しいたしました。寄付金は本年で14年目、総額は160万に達しており、学校では100万でバスクラリネットの購入、そのほかは楽器の整備、調整などに有効活用されていると喜ばしい報告がありました。

演奏会は、ソプラノ独唱・芹澤さん、伴奏松本さんと2曲、続いてオーボエ独奏上條君伴奏高砂先生で行なわれ、上條君は長野県代表として中部日本大会に出場する将来有望な生徒との紹介でした。最後の打楽器8重奏はアフリカの民族音楽を取り入れた初めて体験する楽曲で8名の意気の合った演奏にアフリカの大地を彷彿させられました。8人の皆さんも長野県代表として中部日本大会に出場することになっております。生徒の皆さんはコロナで練習も儘ならないなか良くここまでやりぬき、結果は素晴らしく、心が洗られる清々しい感動した演奏でした。

演奏終了後小諸高校音楽棟・音楽ホールを先生方の案内で拝見しました。少し老朽化しておりましたが立派な施設であり流石と感じ入り、またグランドピアノは50台あり1台は100万以上、その地は100万以上の高級なもので毎年1台以上購入していると聞き驚きました。

小諸高校音楽科の今後更なるご活躍とご発展をお祈りし、寄付金贈呈セレモニーは盛大の裡に終了いたしましたこと報告いたします。会員の皆様に感謝申し上げます。

【幹事報告】加藤 輝男 幹事

1. 米山梅吉記念館より「官報」
 2. 虚子・こもろ全国俳句大会実行委員会より「作品集」
 3. 例会変更
千曲川RC 4月14日(水) 定刻受付なし
 4. 週報
上田西RC
- 【本日の配布物】
週報 1513号

◆出席報告 鴨下 直哉 委員長

会員数 21名	出席義務者 21名	免除者 0名
本日	出席 15名	
	事前 MU 0名	71.43%

◆ラッキー賞

NO. 15 望月 完 君

次週のプログラム:

4月6日 「自己小伝」

倉本 浩行 会員

次々週のプログラム:

4月13日 「化粧まわし贈呈式」

◆ニコBOX 矢島 栄一 委員

黒澤 明男君	フリートーク担当の皆さんよろしく お願いいたします。どんな内容な のか解らないところが楽しみです。	両川 博之君	翼が中学生になりました。掛川 さん成果リレー頑張ってください。
加藤 輝男君	オリンピック聖火ランナーに参加 出場 される掛川興太郎様おめでとうご ざいます。是非、多数の皆様方 応援をよろしくお願い致します。	橋詰 希望君	長女の長男(私の孫)が 2 月 27 日 1 歳を迎えました。小諸高校吹 奏楽部、中部日本アンサンブル コンテスト総合第 1 位金賞 2 つお めでとう！
望月 完君	ラッキー賞、有難うございました。 渡辺さんより受付時にナンバー 票を渡されました。渡辺 さんから頂いたのがこれはラッキ ー賞ですねと話をしていた、とお りになりビックリです。	掛川興太郎君	4 月 1 日は頑張ってくださいと思 います。
青松 英和君	誕生日祝、ありがとうございました。	小池平一郎君	3 月 25 日長野県民文化賞を阿部 知事より戴きました。小諸文化協 会会長を 14 年務めたからとこと です。掛川さん聖火ランナー頑張 ってください。
		矢島 栄一君	誕生日祝を戴きました。ありがと うございます。

【本日のプログラム】「フリートーク」

「会長エレクト研修セミナー(PETS)に出席いたしました」 会長エレクト 小林 秋生 会員

3月27日(土)、塩尻市中村屋へ集合して開催予定でしたが、収まらないコロナ事情により急遽 ZOOM を使ったオンライン開催になりました。

2600 地区、各クラブの会長エレクトと地区担当役員の方々と、計 60 名前後の参加でありました。まず、本会議でガバナー並びにガバナーエレクトのご挨拶があり、続いて RI 会長エレクト、シェカール・メータさんのビデオ講演を観察しました。2021-22 年度テーマは「奉仕しよう…みんなの人生を豊かにするために…」であります。(シェカールさんはインド、西ベンガルのカルカッタ・マハナガル RC 所属です)

そのあと 5 班のグループに分かれ、

1. 年間計画の立案 2. クラブを運営する 3. ロータリー財団 4. 公共イメージの向上 5. ロータリーについて語ろうの 5 テーマを各班、巡りディスカッションするセッションが行われました。

ディスカッションと言っても、地区の専門担当の司会で、各クラブの各テーマに対する現状と、来期への計画があればその発表で時間が満たされました。オンラインでは、まだ、会議の運営が、スムーズでないところがあり、各クラブも慣れないため、実際の集合会議に比して、仲々、時間の不足を感じました。それにしても 4 月 11 日の地区協は、内容も人員も、もっと複雑になるので、もっと慣れが必要になると思います。

早く、コロナ禍が収束する事が望まれてなりません。

両川 博之 会員

早いもので、本年 3 月に娘の翼が小学生を卒業しました。4 月 6 日には入学式となり、晴れて中学生となります。年を取ってからの子供で現在 65 歳の私に対し子供はまだ、中学生で 12 歳と言う事でこの先私は何年生きななければならないのかと思うのが遠くなります。後 10 年後に大学卒業の年に成るので取り会えず、10 年後 75 歳までは少なくとも頑張らないといけない様です。

さて、最近の娘と言いますとあまり勉強は嫌いのようで、自分の部屋に閉じこもり漫画三昧、ゲーム三昧、ユーチューブ三昧であり勉強しないのでちょっと心配になり、家庭教師をつけました。しかし家庭教師や塾、学校など教育費は結構お金がかかるものだなあと実感しました。

娘との関係はと言うとこれと言って反抗期的なものは、無かったのですがあまりあまり話しかけてくれなくなりました。これも成長と言うものなのだろうと、思っています。ともかく、後 10 年 15 年は頑張ってくださいとお願いしたい様です。

朝倉 俊次 会員

『音羽のコンセプト(創業 1923 年、大正 12 年)その時代の再現』

外壁も当時流行した洋風建築に似せて、石目調の塗装にしました。内装は当時、和洋折衷で、配色はえび色、藍色等を多用しています。仕事の合間を見て自分達でも工事をすることがありますので時間は掛かっています。来年には完成出来ればと思っています。